

ストップ・ザ落雷

落雷対策一本で14年。避雷針に代わる雷を呼ばないキノコ型の避雷球（PDCE）が累計販売4,000基を突破。激甚化する雷害に、今後も対策を提供します

株式会社落雷抑制システムズ（本社：神奈川県横浜市、代表取締役 松本敏男、以下 落雷抑制システムズ）は、2010年2月に避雷球（PDCE）の販売を開始して以来、累計販売台数が本年8月に4,000基を達成しましたので、ご案内します。

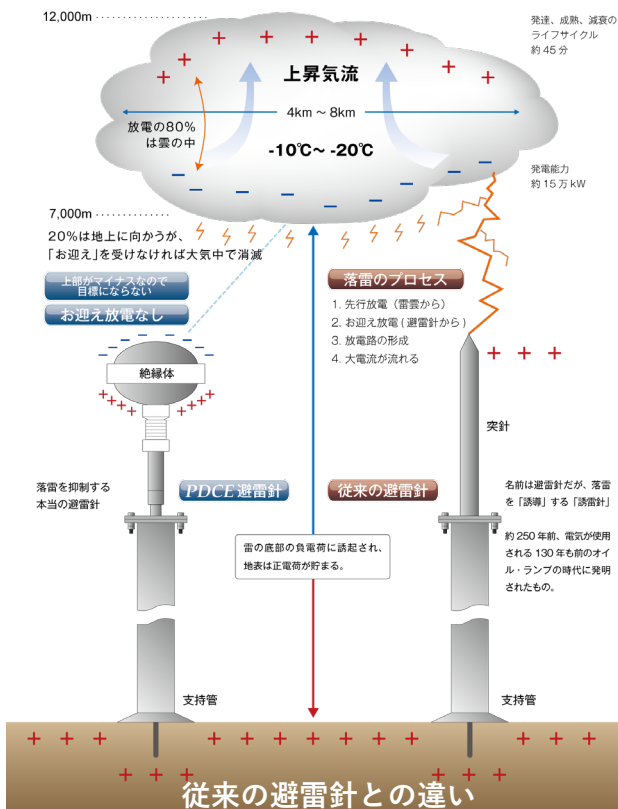
ICT社会の

あらゆる場面で導入

落雷しにくさを追求した落雷抑制システムズの避雷球は、建物内部の電子・電気機器を防ぐため、重要インフラやデータセンターをはじめ、あらゆる産業で導入されています。

スポーツ、イベントの引き合い増

先の東京オリンピックでは31会場で計100基が使用されましたが、今夏もサッカー練習場やゴルフトーナメント、屋外ライブ会場に設置され、選手や観客を守っています。



株式会社落雷抑制システムズとは

落雷抑制装置の開発・製造・販売を行っている会社です。従来の避雷針とは異なる原理による落雷抑制の方式で、落雷被害の低減に貢献しています。弊社の避雷球（PDCE）の導入先は、自衛隊、鉄道、高速道路、化学コンビナート、船舶、データセンター、屋外スポーツ施設、学校、病院など。60歳を目前にした松本敏男が2010年に創業。国内外に120件の知財を保有。おかげさまで15期目に突入しました。

お問合せ

株式会社落雷抑制システムズ マーケティング担当 松本理恵

〒220-8144 横浜市西区みなとみらい2-2-1 横浜ランドマークタワー44階 4406

TEL: 045-264-4110 (受付時間 9時～18時)

080-5172-5406 (担当者携帯・松本理恵)

FAX: 045-264-4114

E-mail: r-matsumoto@rakurai-yokusei.jp

<https://www.rakurai-yokusei.jp/>

